

# AO入学試験

関西学院大学で学びたいという強い意志を持った皆さんの多様な能力や、様々な経験・活動を通じて身につけた豊かな人間性、あるいは将来性・可能性を多面的に、積極的に評価するためにAO入学試験を実施しています。

## POINT

### ● 各学部が独自のアドミッションポリシーを掲げ、それぞれの審査方法で選考する学部独自方式

全11学部で実施。学部ごとに出願資格・日程・審査方法等が異なりますので、志望学部の欄をご確認ください。

### ● 関西学院大学の志望学部を第一志望とし、入学を強く希望する方の自己推薦型

第一志望であることが条件のため、AO入学試験内での学部間併願はできません。高等学校長の推薦がなくても出願できる自己推薦型です。合格した場合は本学へ入学することが条件となります。

## 実施学部スケジュール

学部	学科・コース	募集人員	現役	既卒	社会人	出願期間	第1次審査	第1次審査合格発表日	第2次審査	合格発表日
神学部	キリスト教伝道者コース	10名 ※外国人留学生含む	○	○	○	2015年 9月8日(火) } 9月15日(火)	10月3日(土)	—	—	10月9日(金)
文学部	文化歴史学科 総合心理科学科 文学言語学科	帰国生徒入学試験・ グローバル入学試験と あわせて20名	○	×	○	2015年 8月26日(水) } 9月2日(水)	9月11日(金)	—	—	9月25日(金)
社会学部	社会学科	25名	○	×	×		9月11日(金)	9月25日(金)	10月3日(土)	10月9日(金)
法学部	法律学科 政治学科	10名	○	○	○		9月18日(金)	9月25日(金)	10月3日(土)	10月9日(金)
経済学部	—	25名	○	○	○		9月11日(金)	—	—	9月19日(土)
商学部	—	15名	○	○	○		9月11日(金)	9月13日(日)	9月18日(金)	9月25日(金)
人間福祉学部	社会福祉学科	15名	○	○	○		9月18日(金)	9月25日(金)	10月3日(土)	10月9日(金)
	社会起業学科	8名								
	人間科学科	8名								
国際学部	国際学科	5名	○	○	○		9月11日(金)	9月13日(日)	9月18日(金)	9月25日(金)
教育学部	教育学科	幼児教育コース 初等教育コース	○	○	○		9月11日(金)	9月25日(金)	10月3日(土)	10月9日(金)
	教育科学コース	10名								
	総合政策学部 <sup>※1</sup>	総合政策学科 メディア情報学科 都市政策学科 国際政策学科				10名	○	○	○	9月26日(土)
理工学部	数理科学科	3名	○	○	○	9月18日(金)	—	—	9月25日(金)	
	物理学科	3名								
	先進エネルギーナノ工学科	3名								
	情報科学科	3名								
	人間システム工学科	3名								

※1: 総合政策学部は学部一括で募集します。学科に所属するのは2年次からです。

※病氣・負傷や障がい等のために、受験及び入学後の就学に際して配慮を希望する志願者は、7月31日(金)までに「入試課」(TEL: 0798-54-6135)へ申し出てください。

## 神学部

### アドミッションポリシー

キリスト教信仰に根ざして、将来伝道者やクリスチャンワーカーとなる志を持つ人。

#### 出願資格

関西学院大学神学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の(1)に該当し、さらに(2)の要件(A～C)のいずれかを満たし、所属する教会から推薦を受けた者。

- (1) キリスト者(出願時までにはバプテスマ(洗礼)を受けている者)で、将来、伝道者またはクリスチャンワーカーとなる志を持つ者。  
※幼児洗礼を受けている場合は、信仰告白・堅信礼が必要
- (2) A. 高等学校もしくは中等教育学校を2015年4月1日から2016年3月31日までに卒業見込の者、または通常の課程による12年の学校教育を2015年4月1日から2016年3月31日までに修了見込の者。または、2015年4月1日から2016年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。  
B. 社会人(高等学校を卒業し、2016年4月1日現在で満22歳以上の者)。  
C. 外国人留学生(下の条件①または②を満たす者)。  
① 外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者および2016年3月31日までに修了見込の者。  
② 上記①と同等以上の資格があると本学が認めた者。

**選考方法** 書類審査、面接審査により行います。

## 文学部

### アドミッションポリシー

真の学問・研究を志す人、またそれを通じて社会に貢献する意志を持つ人。

#### 出願資格

関西学院大学文学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件(A・B)のいずれかに該当する者。

- A. 一般(下の条件(1)および(2)に該当する者)
  - (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2015年4月1日から2016年3月31日までに卒業見込の者、または通常の課程による12年の学校教育を2015年4月1日から2016年3月31日までに修了見込の者。または、2015年4月1日から2016年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
  - (2) 次のa、bの条件をともに満たす者。
    - a. 高等学校または中等教育学校における入学時より第3学年1学期までの全体の評定平均値が3.5以上である者。
    - b. 次の①②のいずれかに該当する者。ただし、高等学校入学後の実績に限る。(出願資格該当番号)
      - ① 文化・芸術活動において全国レベルの顕著な実績をおさめた者。
      - ② 外国語に関する高度な資格を有する者。
- B. 社会人  
高等学校を卒業し、5年以上の社会経験(家事労働を含む)を有する者で、これまでの経験や活動を学業・研究に活かそうとする者。

**選考方法** [出願資格Aの者] 書類審査(筆記審査(英語資料による読解・論述審査、日本語資料による読解・論述審査)、面接審査の総合評価  
[出願資格Bの者] 筆記審査(英語資料による読解・論述審査、日本語資料による読解・論述審査)、面接審査の総合評価

## 社会学部

### アドミッションポリシー

課外活動や地域社会での活動などの実績を有し、自己のもつ個性的な能力の一層の練達をめざす人。

#### 出願資格

関西学院大学社会学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の要件のすべてに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2015年4月1日から2016年3月31日までに卒業見込の者、または通常の課程による12年の学校教育を2015年4月1日から2016年3月31日までに修了見込の者。または、2015年4月1日から2016年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
  - (2) 高等学校入学時より第3学年1学期までの全体の評定平均値が3.5以上である者。
  - (3) 次の①～⑤のいずれかに該当する者。ただし、①②④⑤は高等学校入学後以降の評価・実績に限る。なお、いずれの場合も評価・実績を証明する公的な資料を必要とする。
    - ① 文化・芸術活動において大会やコンクールで入賞するなどの高い評価を受けた者。
    - ② スポーツ活動において競技会で入賞するなどの優れた実績を有する者。
    - ③ 特定の技術や能力に関して資格を有する者。
    - ④ 部長・キャプテン(主将)や生徒会長として優れたリーダーシップを発揮した者。
    - ⑤ ボランティア活動、地域活動での活動、国際貢献活動などの社会貢献活動において顕著な実績(学校行事を除く活動で、継続して一年以上かつ通算80時間以上)を有する者。
- (注意事項) 出願資格該当番号①②で出願する場合は正メンバーで出場していること。

**選考方法** [第1次審査] 書類審査、筆記審査(英語・日本語資料による読解・論述審査)の総合評価  
[第2次審査] (第1次審査合格者のみ) 面接審査と第1次審査結果の総合評価

## 法学部

### アドミッションポリシー

豊かな人間性を持ち、法学・政治学を学ぶ明確な目的意識を持った人。

### 出願資格

関西学院大学法学部を第一志望とし強く入学を希望する者で、次のAまたはBのいずれかに該当する者。

#### A. 一般

次の(1)と(2)に該当する者。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者もしくは2016年3月に卒業見込の者、通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは2016年3月修了見込の者。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2016年3月31日までにこれに該当する見込のある者。

(2) 次の①～⑥のいずれかに該当する者。

(出願資格該当番号)

① 高等学校入学後に、文化・芸術・学術・スポーツの分野において高い評価を得た者。

② 外国語の能力に優れている者。

③ 高等学校入学後に、学内外の活動において高いリーダーシップを発揮した者。

④ 高等学校入学後に、ボランティア活動や地域の社会活動、国際貢献活動などを熱心に行い、その実績を有する者。

⑤ 能力、技術などで高度な資格を有する者。

⑥ 高等学校入学後に継続して1ヶ月以上、海外において貴重な国際交流の体験を有する者。

#### B. 社会人

高等学校を卒業し、出願時に満23歳以上の者で、2年以上同一の職業または職場に在籍していた者(2年以上の家事・家業を含む)。

**選考方法** [第1次審査] 書類審査、筆記審査(英語・日本語資料による読解・論述審査)の総合評価  
[第2次審査] (第1次審査合格者のみ) 面接審査と第1次審査結果の総合評価

## 経済学部

### アドミッションポリシー

経済学部が求める活力を基礎にして、経済学を積極的に学ぶ意欲を持った人。

### 出願資格

関西学院大学経済学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、以下のAまたはBに該当する者。

#### 〈A. 一般〉

以下の(1)(2)の条件を満たす者。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者もしくは2015年4月1日から2016年3月31日までに卒業見込の者、または通常の課程による12年の学校教育を2015年4月1日から2016年3月31日までに修了見込の者。または2015年4月1日から2016年3月31日までに学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

(2) 次の出願資格該当番号の①、②いずれかひとつに該当する者。

#### ① 自己推薦型

次の項目のいずれかひとつについて取り上げ、それを「入学後どのように生かせるか」について自己推薦できる者。

※出願の際、該当する番号を志願票等に記載してください(複数可)。なお、いずれの場合も該当を証明できる書類の添付が必要です。

a. 高等学校での生徒会活動やクラブ活動などにおいて優れたリーダーシップや指導的役割を発揮した者、または自己推薦すべき実績や活動内容がある者

b. 高等学校入学後に、文化・芸術活動において大会やコンクールで入賞するなどの高い評価を得た者(学内活動・学外活動どちらでも可)

c. 高等学校入学後に継続したボランティア活動や地域の社会的な活動、海外での援助活動などへの取り組みをした者(学内活動・学外活動どちらでも可)

d. 持続的な個人的研鑽をした者

#### ② 数学能力重視型

次の項目のいずれかひとつに該当する者。

※出願の際、該当する番号を志願票等に記載してください(複数可)。なお、b、cについては該当を証明できる書類の添付が必要です。

a. 出願時までの数学全体の評定平均値が数学I、数学II、数学A、数学Bを含めて5段階評価で4.8以上であること

b. 実用数学技能検定2級以上の者

c. 日本数学オリンピックA・Bランク取得の者

#### 〈B. 社会人〉

以下の(1)(2)の条件を満たす者。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、2016年4月1日現在で満23歳以上の者で、入学時に2年以上の実務経験(家事・家業を含む)を有する者。もしくはそれと同等の資格のある者。

(2) 実務経験や実績を入学後どのように生かせるかについて自己推薦できる者。

**選考方法** 自己推薦型、社会人 書類審査、筆記審査(英語題材論述方式・日本語小論文)、面接20分(5分程度の「プレゼンテーション」を含む)の総合評価  
数学能力重視型 書類審査、筆記審査(英語題材論述方式・日本語小論文)、面接20分(簡単な計算問題や数学に関する質問を含む)の総合評価

## 商学部

### アドミッションポリシー

創造的、積極的な学習姿勢を持つ人。真に創造的な能力を有するビジネス・パーソンを志す人。

### 出願資格

次の条件すべてに該当する者。

(1) 関西学院大学商学部を第一志望とし、強く入学を希望する者でAまたはBに該当する者。

#### A. 一般(出願資格該当番号②④は卒業見込または修了見込の者のみ)

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者もしくは2016年3月に卒業見込の者、通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは2016年3月修了見込の者。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2016年3月31日までにこれに該当する見込のある者。

#### B. 社会人(出願資格該当番号②④を除く)

Aの条件を満たし、2016年4月1日現在満23歳以上で、出願時に2年以上同一の職業または職場に在籍したことのある者(2年以上の家事労働を含む)。

(2) 次の①～④のいずれかに該当する者。

- ① 高度な資格を有する者。次のいずれかに該当する者。
  - a. 日本商工会議所主催の簿記検定1級の合格者。
  - b. 公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記検定上級の合格者。
  - c. 税理士試験の合格者(科目合格を含む)。
  - d. 公認会計士試験の合格者または短答式試験の合格者。
  - e. 情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験レベル2「基本情報技術者試験」以上の合格者。
- ② 文化、芸術活動等で高い評価を得た者。次の分野での全国レベルの大会において高い評価を得た者。  
吹奏楽、合唱、マンドリン、軽音楽、囲碁、将棋、写真、書道、応援活動(チアリーディング)、英語研究、ディベート、演劇、絵画、文学、放送、計算技術(珠算、電卓等)。
- ③ 事業経営を志向する者。例：事業継承候補者、起業志向者など。
- ④ 高等学校商業科等を卒業見込の者。ただし、次の条件すべてに該当する者。
  - a. 高等学校商業科(会計、情報、流通などを含む)を卒業見込の者。
  - b. 評定平均値が4.3以上の者。
  - c. 全国商業高等学校協会英語検定1級または日本英語検定協会実用英語技能検定2級以上の合格者。
  - d. 日本商工会議所簿記検定2級以上、全国商業高等学校協会簿記実務検定第1級、全国商業高等学校協会情報処理検定第1級、基本情報技術者試験(独立行政法人情報処理推進機構)のいずれかの合格者。

**選考方法** [第1次審査] (出願資格該当番号①、④出願者)書類審査のみ  
(出願資格該当番号②、③出願者)書類審査と筆記審査(英語題材論述方式・日本語資料による読解・論述審査)の総合評価。  
[第2次審査] (出願資格該当番号①、②、④出願者)第1次審査の内容と個人面接の総合評価。  
(出願資格該当番号③の出願者)第1次審査の内容とプレゼンテーションおよび個人面接の総合評価。

## 人間福祉学部

### アドミッションポリシー

多様な特色があり、豊かな人間性と積極的に学ぶ意欲を持った人。

#### 出願資格

関西学院大学人間福祉学部を第一志望とし強く入学を希望する者で、以下のAまたはBに該当する者。

A. 一般【(1)、(2)に該当する者。なお人間科学科志望者については(3)にも該当する者】

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、もしくは2016年3月に卒業見込の者。通常の課程による12年の学校教育を修了した者、もしくは2016年3月修了見込の者。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、もしくは2016年3月31日までにこれに該当する見込の者。
- (2) 次の①～⑤のいずれか1つの出願資格該当番号におけるアピールができる者(ただし、括弧内は例示であり、それと同等またはそれ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当する)。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。
  - ① 実績評価(文化・芸術活動、社会貢献活動(ボランティア活動や地域活動など)などにおいて優れた実績を持つ。ただし、スポーツの競技実績は除く)。
  - ② 体験・経験評価(他の生徒とは異なった貴重な体験や、海外における異文化交流体験がある、国内において農村文化交流体験をした、社会福祉に携わったなど)。
  - ③ 創造力評価(よりよい社会の提唱に関わる起業プランやプロジェクト案を持つ。たとえば「児童を犯罪から守るためのコミュニティー作り」や、「老人や障害を持つ者にやさしいまちづくり」など)。
  - ④ 能力・資格評価(語学検定などの資格を有する、コミュニケーション能力に優れている、または高度な技術や資格を有する。例えば、弁論大会入賞、英検、TOEFL®テスト、簿記検定、介護福祉士もしくはホームヘルパー、保育士の資格など)。
  - ⑤ リーダーシップ評価(学校生活や学外・コミュニティーの活動などにおいて、リーダーシップを発揮した)。

(3) 人間科学科を志望する場合に特に求められる要件

人間理解に対し、特にこころ(スピリチュアリティ)の視点からのアプローチに興味がある者(具体的には、死生学、悲嘆学、生命倫理学などの授業やフィールドワークを通して、人生の意味やいのちの尊厳、こころのあり方などに関わる理論や実践を学ぶことを希望し、その領域での研究や活動に関心があるなど)。詳細については、人間福祉学部人間科学科ホームページの「人間科学科で学ぶ「こころ(スピリチュアリティ)」について」  
([http://www.kwansei.ac.jp/s\\_hws/s\\_hws\\_009853.html](http://www.kwansei.ac.jp/s_hws/s_hws_009853.html) 右のQRコードからもアクセス可)



【2015年6月下旬公開予定】に掲載しているパンフレット及び映像を参照すること。

B. 社会人

高等学校を卒業し、出願時に満23歳以上の者で、2年以上同一の職業または職場に在籍していた者(2年以上の家事労働を含む)。

なお、人間科学科を志望する場合は上記A.一般(3)の要件を満たすこと。社会人の場合は、Aに該当する者として出願することもできる。

**選考方法** [第1次審査] 書類審査、筆記審査(英語・日本語資料による読解・論述審査)の総合評価  
[第2次審査] (第1次審査合格者のみ)面接審査(個人面接)を行い、第1次審査の結果を合わせて総合的に評価

## 国際学部

### アドミッションポリシー

優れた外国語能力を有する人。

多様なバックグラウンドを持ち、世界市民として建学の精神を体現する志のある人。

#### 出願資格

各出願資格該当番号(①～③)いずれか1つにおいて、掲げる条件全てに該当する者。

- ① 中国語・朝鮮語能力重視方式 ab
  - ② 文化・芸術活動方式 ac
  - ③ 社会人方式 d
- a. 関西学院大学国際学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の1～3のいずれかに該当する者。
1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者もしくは2016年3月に卒業見込の者。
  2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは2016年3月修了見込の者。
  3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2016年3月31日までにこれに該当する見込のある者。
- b. 中国語または朝鮮語の検定試験において高い水準の資格、得点を有する者。

## 国際学部

- c. 高等学校入学後に文化・芸術活動の分野において、競技会やコンクール・展覧会などで入賞するなどの優れた実績を有する者。
- d. 関西学院大学国際学部を第一志望とし、高等学校を卒業し、出願時に23歳以上の者で、2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

**選考方法** [第1次審査]書類審査、筆記審査(英語論述審査・日本語小論文)の総合評価  
[第2次審査] (第1次審査合格者のみ)面接審査と第1次審査結果の総合評価

## 教育学部

### アドミッションポリシー

「実践力」、「教育力」、「人間力」を備え、教育を通じて社会に貢献できる人。

#### 教育学科 幼児教育コース

#### 出願資格

適性評価型は(1)のみ、実績・体験評価型は(1)(2)の両方に該当する者。

(1) 関西学院大学教育学部を第一志望とし、将来幼稚園教員もしくは保育士となる強い意志を有する者でAまたはBに該当する者。

##### A. 一般

高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者もしくは2016年3月に卒業見込の者、通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは2016年3月修了見込の者、または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2016年3月31日までにこれに該当する見込の者。

##### B. 社会人

高等学校を卒業し、出願時に23歳以上の者で、2年以上同一の職業または職場に在籍していた者（2年以上の家事労働を含む）。

(2) 次の出願資格該当番号の①～④のいずれか1つに該当する者。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。

① 次の項目のいずれかの評価項目におけるアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等または、それ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当する）。

- a. 実績評価(文化活動、社会貢献活動、ボランティア活動、地域活動、スポーツ活動などにおいて優れた実績を有する者)。
- b. 能力・資格評価(語学検定の資格を有する、コミュニケーション能力に優れている、高度な技術や資格を有する者(英検、TOEFL®テスト、簿記検定など、芸術分野は③で評価する))。
- c. リーダーシップ評価(部活動、生徒会活動やコミュニティの活動などにおいてリーダーシップを発揮した者)。
- d. 体験・経験評価(他の生徒とは異なった貴重な体験をした者)。

② 海外での異文化体験や留学体験、ホームステイ経験があるなど豊かな国際的感覚を有する者。

③ 美術、音楽、工芸、書道などの芸術分野において、高い資格や段位、実績を有する者。

④ 社会における経験や体験を有する者。

**選考方法** [第1次審査]書類審査、筆記審査(課題小論文審査・英語論述審査)の総合評価  
[第2次審査] (第1次審査合格者のみ)

(適性評価型)グループ遊び・面接審査(個人面接)を行い、第1次審査の結果と合わせて総合的に評価

(実績・体験評価型)グループディスカッション・面接審査(個人面接)を行い、第1次審査の結果と合わせて総合的に評価

#### 教育学科 初等教育コース

#### 出願資格

次の(1)(2)に該当する者。

(1) 関西学院大学教育学部を第一志望とし、将来小学校教員となる強い意志を有する者で、上述(幼児教育コース欄)のAまたはBに該当する者。

(2) 次の出願資格該当番号の①～④のいずれか1つに該当する者。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。

① 次の項目のいずれかの評価項目におけるアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等または、それ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当する）。

- a. 実績評価(文化活動、社会貢献活動、ボランティア活動、地域活動、スポーツ活動などにおいて優れた実績を有する者)。
- b. 能力・資格評価(語学検定の資格を有する、コミュニケーション能力に優れている、高度な技術や資格を有する者(英検、TOEFL®テスト、簿記検定など、芸術分野は③で評価する))。
- c. リーダーシップ評価(部活動、生徒会活動やコミュニティの活動などにおいてリーダーシップを発揮した者)。
- d. 体験・経験評価(他の生徒とは異なった貴重な体験をした者)。

② 海外での異文化体験や留学体験、ホームステイ経験があるなど豊かな国際的感覚を有する者。

③ 美術、音楽、工芸、書道などの芸術分野において、高い資格や段位、実績を有する者。

④ 社会における経験や体験を有する者。

**選考方法** [第1次審査]書類審査、筆記審査(課題小論文審査・英語論述審査)の総合評価

[第2次審査] (第1次審査合格者のみ)グループディスカッション・面接審査(個人面接)を行い、第1次審査の結果と合わせて総合的に評価

#### 教育学科 教育科学コース

#### 出願資格

次の(1)(2)に該当する者。

(1) 関西学院大学教育学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、上述(幼児教育コース欄)のAまたはBに該当する者。

(2) 次の出願資格該当番号の①～④のいずれか1つに該当する者。なお、対象となる実績は、高校入学後の実績に限る。

① 次の項目のいずれかの評価項目におけるアピールができる者（ただし、括弧内は例示であり、それと同等または、それ以上の実績や能力があると自己評価する場合も該当する）。

- a. 実績評価(文化活動、社会貢献活動、ボランティア活動、地域活動、スポーツ活動などにおいて優れた実績を有する者)。
- b. 能力・資格評価(語学検定の資格を有する、コミュニケーション能力に優れている、高度な技術や資格を有する者(英検、TOEFL®テスト、簿記検定など、芸術分野は③で評価する))。
- c. リーダーシップ評価(部活動、生徒会活動やコミュニティの活動などにおいてリーダーシップを発揮した者)。

- d. 体験・経験評価(他の生徒とは異なった貴重な体験をした者)。
- ②海外での異文化体験や留学体験、ホームステイ経験があるなど豊かな国際的感覚を有する者。
- ③美術、音楽、工芸、書道などの芸術分野において、高い資格や段位、実績を有する者。
- ④社会における経験や体験を有する者。

**選考方法** [第1次審査]書類審査、筆記審査(課題小論文審査・英語論述審査)の総合評価  
[第2次審査](第1次審査合格者のみ)グループディスカッション・面接審査(個人面接)を行い、第1次審査の結果と合わせて総合的に評価

## 総合政策学部

### アドミッションポリシー

国際社会の中で自分の考えをアピールできる人。

#### 出願資格

関西学院大学総合政策学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の条件のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2016年3月卒業見込の者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2016年3月修了見込の者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2016年3月31日までにこれに該当する見込の者。

**選考方法** [第1次審査]日本語および英語による複数の資料を読み、その内容について整理し、自分の考えを日本語で述べる。  
[第2次審査](第1次審査合格者のみ)書類審査、面接審査(日本語による)の総合評価(第1次審査の結果は合否判定資料には使用しない)。

## 理工学部

### アドミッションポリシー

自由な発想をする能力や確かな思考力を備えた人。新たな科学技術の創造に強い関心のある人。

#### 出願資格

関西学院大学理工学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の要件を満たしている者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者もしくは2016年3月に卒業見込の者、通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは2016年3月修了見込の者。または、学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2016年3月31日までにこれに該当する見込の者。
- (2) 卒業時において下記の科目を履修済みであること。 ※人間システム工学科は特に定めない。

#### 数理科学科

数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」

※旧教育課程履修者

数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」、数学Cの「行列とその応用」および「式と曲線」

#### 物理学科

[数学]… 数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」

[理科]… 物理基礎、物理

※旧教育課程履修者

[数学]… 数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」、数学Cの「行列とその応用」および「式と曲線」

[理科]… 物理I、物理II

#### 先進エネルギーナノ工学科

[数学]… 数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」

[理科]… 物理基礎、化学基礎、化学

※旧教育課程履修者

[数学]… 数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」、数学Cの「行列とその応用」および「式と曲線」

[理科]… 物理I、化学I、化学II

#### 情報科学科

数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」

※旧教育課程履修者

数学I、数学II、数学III、数学A、数学Bの「数列」と「ベクトル」、数学Cの「行列とその応用」および「式と曲線」

#### 選考方法

##### 数理科学科・物理学科・先進エネルギーナノ工学科

数理科学科・先進エネルギーナノ工学科は数学に関する小論文審査、物理学科は物理学に関する小論文審査(それぞれ90分)を行い、本学数理科学科・物理学科・先進エネルギーナノ工学科の講義・演習を理解するために必要な資質の有無を判定します。

面接審査・出願時提出書類・小論文審査結果の総合評価

##### 情報科学科・人間システム工学科

[作品資料]について審査(主として本学情報科学科、もしくは人間システム工学科の目指す学問についての関心の深さ、意欲やセンスを評価する)を行い、本学情報科学科、もしくは人間システム工学科の講義・演習を理解するために必要な資質の有無を判定します。

面接審査・出願時提出書類・[作品資料]結果の総合評価